

# 舞台芸術公園からのお便り ～自然と芸術とともに～

2019年  
NO.2

日頃より舞台芸術公園をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

夏休みに開催したダンスプロジェクト「スパカンファン-プラス」は、参加者にダンスの魅力を存分に味わっていただき、ひと夏で大きく成長する姿が見られました。県内の劇団を育成する場である「県民月間」では県内で活動する2団体が上演し、多くのお客様にご来場いただきました。また「SPAC 秋→春のシーズン」に向けた稽古や製作も着々と進んでおります。

SPAC- 静岡県舞台芸術センターは引き続き、県民の皆様から親しまれる公園を目指し、管理運営して参ります。皆様のご来園を心よりお待ちしております。

## 《舞台芸術公園でのイベントなどの報告》

●『寿歌』舞台美術製作の様子 7～8月  
舞台美術家・カミイケタクヤさんとスタッフたち



●夏の県民月間 7月  
K's pro. 『青い目をした猫』野外劇場「有度」の様子



劇団「Z・A」× 演劇ユニット FOX WORKS 『幻碌 三文オペラ』



●『メナム河の日本人』稽古6月 / 『RITA&RICO』稽古7月



●「スパカンファン-プラス」8・9月



舞台芸術公園でおこなわれた「スパカンファン-プラス」ダンス体験ワークショップ<経験者向け>の回では、東京から足を運んでくださった方や、はじめてSPACに来ましたという方もいらっしゃいました。どっどん人の輪が広がっていく場所にしていきたいです！

●『天守物語』黒部公演  
in シアター・オリムピクス  
記念展示  
at カチカチ山・休憩所



## 【舞台芸術公園～徒然日記～】

“片隅”

ダイコン草の柔らかな五弁の花が欠け落ちている。追いかけるかのように、金水引草が紐状の細茎を伸ばし、黄色の小花を咲かせている。

林の中では、千両が冬の本番を見据え、淡い緑色の実をつけはじめた。九月の園内での営みだが、舞台の一齣と思うとそれぞれの結びつきを感じる。(Y. A)



静岡県舞台芸術公園は、自然と芸術が共存する公園です。SPAC- 静岡県舞台芸術センターの活動を通して、演劇やダンスなどの新しい舞台芸術作品を生み出し、静岡から全国へ、そして世界に向けて情報発信していく舞台芸術の拠点となり、また国際的にも地域にも文化交流のシンボルとなることを目指しています。



@\_SPAC\_



@\_spac\_hirasawa



SPACshizuoka



shizuokaperformingartspark



spacshizuoka

発行 SPAC- 静岡県舞台芸術センター (公園管理スタッフ)

お問い合わせ 〒422-8003 静岡市駿河区平沢 100-1 舞台芸術公園 本部棟まで

事務局 TEL : 054-203-5735 FAX : 054-203-5737

芸術局 TEL : 054-208-4008 FAX : 054-208-4014

This theatre is Your theatre

SPAC  
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

芸術監督 宮城聡

スパック = 静岡県舞台芸術センター